

青 建 第 301 号  
平成22年 6月24日

社団法人 青森県建設業協会会長 殿

青森県県土整備部建築住宅課長



平成22年度 住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業  
地域材を生かした地域型住宅づくりの募集について（通知）

このことにつきまして、木構造振興株式会社から別紙のとおり募集の案内がありましたのでお知らせします。

つきましては、住宅分野への地域材の利用促進を図るため、貴団体の組合員様へ本事業の周知をしていただくようお願いいたします。

青森県県土整備部  
建築住宅課住宅企画グループ  
担当：主査 田中 盛  
TEL：017-734-9695  
FAX：017-734-8197  
E-mail：sakari\_tanakadate  
@pref.aomori.lg.jp



木構振発 22-6号  
平成22年 6月18日

都道府県住宅担当課長 様

木構造振興株式会社

代表取締役 西村 勝美

平成22年度 住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業  
地域材を生かした地域型住宅づくりの募集について

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、木構造振興株式会社では平成22年度林野庁補助事業として、「住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業」を実施することになりましたが、その中の「地域材を生かした地域型住宅づくり支援事業」の一環として、地域材を生かした地域型住宅づくりの事業を募集することとなりました。

この募集は、これまで地域材を生かした地域型住宅づくりを共同して推進している各地域の製材業者、地域工務店、設計者等などによるグループに対し、地域材の利用拡大に寄与する新たな地域型住宅づくりの事業を公募するものです。

募集要領等は別添のとおりですので、ご多忙中恐縮ですが、貴管内の木造住宅建築関連企業等に周知頂ければ幸甚です。

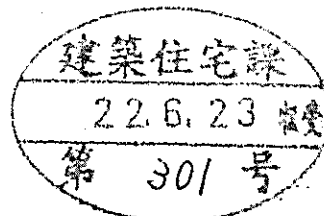
敬具

<担当>

木構造振興(株)事業部(古澤、大澤)

TEL 03-3585-5596

FAX 03-3585-5598



# 地域材を生かした地域型住宅づくりの募集について

木構造振興株式会社

## ■ 事業の概要

住宅分野への地域材供給シェア拡大総合対策事業は、地域材を生かした地域型住宅づくりを支援することにより新たな地域材部材や地域型住宅の開発・普及促進を図り、住宅分野への地域材利用シェアの拡大を図ることを目的としております。

この観点から、これまで地域材を用いた住宅づくりを推進している各地域の製材業者、地域工務店、設計者などが共同して実施している事業体について、地域材の利用拡大に寄与する新たな地域型住宅づくりの事業を公募によって募り、地域の生活スタイルや風土に根ざした優れた提案課題について、地域型住宅づくりの支援を提案者と共同して実施します。

## ■ 対象事業等

### (1) 対象となる地域型住宅づくり事業

各地域の製材業者、地域工務店、設計者などが共同して実施している、地域材を用いた住宅づくりの事業を対象とします。(※別紙の平成21年度「地域型住宅づくり」実施一覧を参照)

また、提案される事業は、次の全ての要件に該当するものであることが必要です。

- ①地域材を用いた部材の技術開発や共通化、供給の仕組みづくり、実証展示や地域材認証等により、地域材を効果的に利用し、地域材の需要拡大に高い効果が期待できる木造住宅のモデルプランであること(産直住宅を含む)。
- ②地域材を利用した住宅プランが、地域型住宅の普及促進に寄与できるものであること。
- ③建築基準法に定める基準(構造、防火、環境など)に対応可能なもの。
- ④平成23年2月末までに完了できるもの。

### (2) 対象応募者

応募者は、(1)の事業を行うグループとし、グループ内の製材業者、工務店、設計者などの協力体制が確保されていることが条件となります。

応募した地域型住宅モデルが採択されますと、その事業について木構造振興(株)との共同開発契約を行い、事業を実施して頂くこととなります。

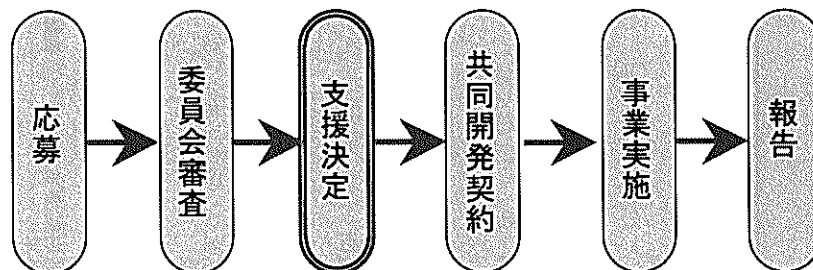
### (3) 支援内容

開発者に対して支援を行う金額は700万円を上限とします。

なお、支援を行う金額については、予算枠等を踏まえ、応募申請額に対して調整の上、決定させていただきます。

## ■ 事業の流れ(応募者の主な手続き)

※事業実施にあたり、事務局による合同説明会を実施



## ■ 募集時期について

- ※募集は6/21～7/5を予定しています。
- ※詳細については公募開始後に公開する「地域材を生かした地域型住宅づくり支援事業」募集要領をご覧ください。

<問い合わせ先>

木構造振興(株)  
TEL 03-3585-5596(担当:古澤、大澤)